寄宿舎だより

北海道白樺高等養護学校長
山　﨑　淳　也
令和８年４月 25 日　Ｎｏ．１

「一人一人の自立に向けて」

校長　山　﨑　淳　也

ようやく訪れた春の暖かさを感じるとともに、色とりどりの花が咲き始める季節となってまいりましたが、保護者の皆様方には、日頃から本校の教育活動、とりわけ寄宿舎の運営にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、今年度は、１年生 29 名を迎え、男子棟 62 名、女子棟 14 名、計 76 名で寄宿舎生活がスタートいたしました。１年生をはじめとした今年度新たに親元を離れ、集団生活をはじめる人にとっては、親御さんと離れた生活、そしてなれない集団生活に、不安や緊張を抱えておりましたが、少しずつ環境の変化にも慣れ、友達同士の会話を通して、元気な声や笑顔が見られるようになってきました。

寄宿舎は、生活の場であると同時に、生徒一人一人が自立に向けて力をはぐくむ大切な学びの場でもあります。あいさつや身だしなみ、整理整頓、時間を守ることなど、日々の生活を通して「生活力」を身に付けていくことができます。また、仲間（先輩、後輩）との関わりを通して、関係性の構築、気遣い、思いやりの気持ちなど、集団生活ならではの「社会性」を身に付けていくことができます。

本校寄宿舎では、こうしたねらいを大切にしながら、日々の生活や寄宿舎行事を進めてまいります。日常的な生徒との関わりの中で、自分の判断で、仲間との協力のもと、自治的な生活をし、自己管理、自己成長、自己肯定感を高めていけるよう、より充実した生活を目指していきます。

保護者皆様には、お子さんたちが周りのみんなと仲良くやっているか、集団生活に適応できているかなどご心配なことも多いと思いますが、普段からの連絡や寄宿舎だよりなどを通して、生活の様子、成長の様子をお伝えしていきたいと思っております。また、帰省した際には、一週間の出来事等を話したり、心情を受け止めたり、やさしくそして明るく励まし、リフレッシュして再び学校生活、寄宿舎生活へ向かえるようご協力をお願いいたします。

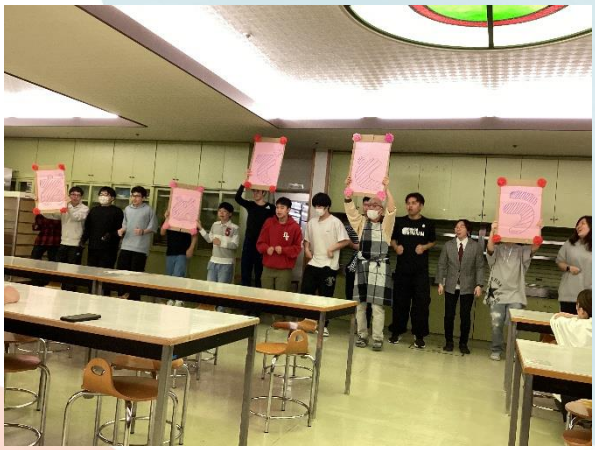
職員一同、今年度も生徒の安心・安全を第一に、温かく落ち着いた生活環境づくりに努め、互いを尊重し合い、よりよく寄宿舎生活を送ることができるよう、保護者の皆様と連携を図ってまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

◇寄宿舎歓迎会◇

４月 23 日(木)に寄宿舎歓迎会が行われました。２、３年生実行委員会のみなさんがこの日のために協力し合って企画・準備を進め、新入舎生に楽しんでもらおうとしっかりと役割を果たしてくれました。第１部は食堂にて食事会を行いました。夕食は歓迎会の特別メニューでいつもより豪華になっており、全員が豪華な食事を喜び、楽しみながら食べることができたようです。食後のデザートも出て、大満足の食事会でした。

食後の歓迎会第２部では、実行委員の余興や新入生の自己紹介が行われました。余興では実行委員がこれからの寄宿舎生活を頑張ろう！という意味を込めて面白おかしく余興を披露してくれました。その後、新入生の挨拶では自分の好きなことや得意なこと、今後の目標を緊張しつつもしっかりと発表することができました。新しい仲間を迎えて、舎生全員親睦が深められたとても楽しい歓迎会となりました。





◇自治会活動について◇

寄宿舎自治会は各階ブロックでの活動と係活動があります。係活動は前期を２、３年生、後期を１、２年生で構成し活動します。寄宿舎は集団生活の場のため、過ごしやすい生活ができるように意見を出し合い、自分だけではなく寄宿舎生みんなのことを考えて行動し、生徒の意欲を大切にしながら進めています。今年度も寄宿舎の生活をより良くしたいという気持ちをもった人たちが立候補しました。みんなの信任のもと、前期の自治会役員メンバーが決まりましたのでお知らせいたします。

◇前期自治会役員

男子１階	ブロック長	～村上　嘉唯	さん	書記	～打越　統真　さん
男子２階Ａ	ブロック長	～宮崎　陽介	さん	書記	～小林　大翔　さん
男子２階Ｂ	ブロック長	～小堀　司	さん	書記	～齋藤　航　さん
女子　Ａ	ブロック長	～太田　マリア	さん	書記	～塚崎　七海　さん
	生活係長	～須藤　涼	さん	書記	～浅井　志門　さん
	文化係長	～野崎　琥大朗	さん	書記	～足立　隼人　さん
	保健美化係長	～安部　みくる	さん	書記	～杉村　翔　さん

【単独帰省・帰舎について】

単独での帰舎については 17 時までとしています。それ以降は保護者同伴でお願いします。また、遅れる場合や変更がある場合は 16 時までに御連絡ください。

保護者の送迎において、夕食後に帰舎される場合は、生徒の日課への影響等から、20 時までに帰舎してください。なお、事情によりそれ以降の時間の帰舎となる場合は、御連絡くださるようお願いします。

【帰省ポーチについて】

帰省帰舎時における帰省ポーチの中身は、その都度職員が確認しています。
必要に応じて、次のものを入れてください。

○IC カード（サピカ、キタカなど）
○スマートフォン（必要に応じて）
○テレフォンカード（必要に応じて）

現金による紛失事故、トラブル防止のため、現金を持ち込まず、IC カード、QR コード(PayPay)決済のみでの公共交通機関の利用を推奨しています。帰省の予備費も原則、現金は預からないとしていますが、現金でなければ対応できない場合などは御相談ください。御協力のほどよろしくお願いします。

【スマートフォンの余暇利用について】

年度初めと入学式に行われた保護者懇談会で説明しました、スマートフォンの余暇時間における利用について、5月 11 日より実施することになりました。

利用を始めるにあたり、詳細は別紙保護者向け案内をお子さんと一緒に見ていただきたいと思います。

また、これを機会に、契約内容や使用方法などをお子さんと確認する機会を持っていただきたいと思います。

保護者の方も安心していただくためにも、御協力をお願いします。

◇おねがい◇



雑巾の寄贈について

日頃より、寄宿舎の健康安全に対する御理解と御協力、ありがとうございます。

つきましては、今年度も雑巾の寄贈を受け付けています。白物・色柄物どちらも不足しています。できれば化学繊維よりも綿素材の物が扱いやすく、生徒の手に馴染みやすいので、御配慮いただければ助かります。

雑巾の寄贈は、年中受け付けておりますので、御協力よろしくお願いします。

持ち物の記名について

生徒の持ち物には記名をお願いします。文字が薄くなると記名が確認されないため、分からないことがあり、衣類やタオル等の紛失が多くなっています。記名の確認をお願いします。

◇転任者の挨拶◇



大野　明美　先生

北海道夕張高等養護学校から転勤してきました大野明美です。
舎生が多い新しい環境に少し緊張していますが、早く皆さんの顔と名前を覚えて話をしたいと思います。よろしくお願いします。

北海道高



手塚　栄子　先生

北海道高等聾学校から参りました手塚栄子です。
生徒の皆さんが楽しい寄宿舎生活を送れるようサポートしたいと思います。
どうぞよろしくお願いいたします。



中村　好　　先生

北海道高等聾学校から参りました中村好と申します。生徒の皆さんと早く打ち解けられるよう頑張って参ります。保護者の皆様とはお子様の成長を一緒に見守っていけたら幸いです。どうぞよろしくお願いします。

◇寮務主任・舎監の挨拶◇



安達　知子　先生

　今年度も引き続き、寮務主任をさせていただくことになりました安達知子です。今年一年、みなさんと共に安心して過ごせる寄宿舎づくりをしていきたいと思います。どうぞ宜しくおねがいします。



矢津田　慎二 先生

　今年度、舎監をやらせていただきます矢津田と申します。窯業科 ３年副担任でコンクリート作業の作業担当です。合わせて、ＰＴＡ担当ともなりますので、保護者の方にはお世話になると思います。一年間、宜しくお願い致します。



對馬　康祐　先生

　今年度舎監を務めさせていただく對馬です。白樺に赴任して、５年目ですが寄宿舎のことは、全然詳しくありません。みなさんの方が詳しいことが多いかと思いますので、たくさん話しかけてください。よろしくお願いします。

５月～１０月　行事予定

５月	１４日	（木）	前期認証式・総会
	１４日	（木）	職場実習オリエンテーション（２年）
６月	１１日	（木）	避難誘導訓練（日中）
	25 日	（木）	女子棟外出行事
７月	２日	（木）	男子棟スポーツレク
	１６日	（木）	KABA フェス
	24 日	（金）	終業式
	７月 25 日　～　８月２４日（月）　夏季休業		
８月	２５日	（火）	始業式
	２７日	（木）	自治会オリエンテーション
９月	３日	（木）	職場実習オリエンテーション（１年）
１０月	１５日	（木）	後期認証式・総会
	下旬		男子棟外出行事